

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)三井ショッピングパーク ららぽーと沼津新築工事(商業施設棟)	階数	地上4F
建設地	沼津市東権路字東荒304番地3 他100番	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火指定なし	平均居住人員	21,200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年8月 予定	評価の実施日	2019年7月17日
敷地面積	70,936 m ²	作成者	神道浩
建築面積	37,849 m ²	確認日	
延床面積	105,985 m ²	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

環境品質 G vs 環境負荷 L

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 4.0
Q1 室内環境: 2.9
Q3 室外環境(敷地内): 2.9
LR1 エネルギー: 3.0
LR2 資源・マテリアル: 3.0
LR3 敷地外環境: 2.8

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.9

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	静岡県沼津市に建設される物販店舗である。階高の確保や、耐用年数の長い材料を使用することで、建物の更新性や耐用性を向上させている。また、外皮の高断熱化や節水型器具の採用等により、環境負荷の低減に配慮した建物である。	
その他		
Q1 室内環境	・トップライトを設け、積極的な昼光利用に配慮する。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	・階高は3.9m以上とし、将来的な更新性に配慮する。 ・耐用年数の長い内装材料、配管材料を採用し、建物の耐用性向上に配慮する。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	・高温排熱を伴う機器を設置せず、温熱環境の向上に配慮する。	LR1 エネルギー
LR1 エネルギー	・外皮の高断熱化により、環境負荷低減に配慮する。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	・節水型機器の採用により、水資源保護に配慮する。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	・駐車場の確保や出入りのしやすい駐車場計画により、周囲の交通渋滞緩和に配慮する。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される